



学校だより 12月号

石川小学校 学校教育目標
育てます。「石川魂」

令和5年11月30日
横浜市立石川小学校
校長 寺園 淳

未来を切り開く 石川魂

校長 寺園 淳

11月18日(土)天候にも恵まれ、横浜武道館において、石川小学校創立150周年記念式典を開催いたしました。当日はご多用の中、南区長 高澤 和義 様をはじめ多くのご来賓の皆様、保護者の皆様、地域の皆様にご出席いただいたことに改めて感謝を申し上げます。式辞の中でもお話ししましたが、私が石川小学校に着任したとき、保護者の皆様や地域の皆様の中に、卒業生が多くいらっしゃることを強く感じました。アンケート結果から4世代にわたって石川小学校を卒業するというご家庭が12家庭もあるということを知り、改めて学校をもとにしたつながりを感じました。また、地域の会合や行事に参加した際、地域の皆様から「石川小愛」が強く伝わってきました。その表れの一つとして、見守り隊の皆様が毎日、子どもたちの安全な登下校を支えてくださっています。このような石川小だからこそ「150周年を祝うならば、多くの卒業生の皆様や地域の皆様と一緒に祝いたい」と考え、会場を設定いたしました。アトラクションとして、神奈川県警察音楽隊による校歌が演奏されると、子どもたちの歌声と共に、客席からも校歌を歌う声が聞こえてきました。この時、会場が温かい空気に包まれていたことを、私を含め皆さんも実感されたのではないのでしょうか。

子どもたち自身も、150周年を節目としてとらえ、学習発表に取り組みました。学習してきたことを基に、それぞれの学年で工夫を加え、思いを込めた発表に結び付けることができたと思います。閉式後、会場を後にされる保護者の皆様から素敵な笑顔がたくさん見られたことに、校長として大きな喜びを感じました。

保護者の皆様には、式典についてのアンケートのご協力をお願いいたしました。たくさんの温かいメッセージをいただきました。ありがとうございます。いただいたメッセージの一部ですが、紹介させていただきます。

☆各学年工夫を凝らしていて、見応えがありました。また、子どもたちが意欲的に取り組んでいる姿が伝わってきて、とても良かったです。

☆子どもたちの頑張る姿に感動しました。多様性を生きる今日、何かひとつのことに向かって、みんなでやり遂げる姿に希望を感じました。

☆石川小学校には150年の歴史があることを、子どもたちはよく知っていると思います。理解の深さは年齢によって異なりましたが、誰もが全力を尽くして祝いました。子どもたちの頑張る姿を見て、とても誇らしい気持ちになり、感動しました。

☆今回の式典で、学校を愛する気持ちが湧いたと思います。ありがとうございました。

☆150周年を盛り上げようと、懸命に頑張る子どもたちの姿にただただ感動しました。先生方、関係して下さった全ての方々に感謝いたします。この素晴らしい瞬間に立ち合わせて頂き光栄です。

記念式典を実施するにあたり、記念事業実行委員会の皆様には大変ご尽力をいただきました。中でも、実行委員長 高田 伸行 様、中村地区連合町内会長 吉井 肇 様、PTA 会長 津ノ井 美晴 様にはひとかたならぬご支援をいただきました。心よりお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

今後も「石川魂」が示す、最後まで諦めずに粘り強く、自他の思いを大切に協働し、石川のまちを愛し、横浜の未来を築く人として、子どもたちが巣立っていけるよう、全教職員で努めてまいります。子どもたちと保護者の皆様、地域の皆様、学校が一つとなり、教育活動に邁進してまいります。

皆様にはこれまでと変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。